

宮城県考古学会連絡紙

第86号

2022年11月23日発行

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院文学研究科考古学研究室気付 宮城県考古学会事務局

令和4年度宮城県遺跡調査成果発表会について

令和4年度宮城県遺跡調査成果発表会を以下の日程で開催しますので、感染症対策の上、皆様御参集ください。

日時 令和4年12月10日(土) 10:20~16:00

会場 栗原文化会館 2階大研修室
(栗原市築館高田2-1-10)

主催 宮城県考古学会

共催 宮城県教育委員会、栗原市教育委員会、宮城県史跡整備市町村協議会(予定)

[受付開始]9:30

[開催行事]10:20~10:30 ○開会宣言 ○主催者挨拶

[発表] 9件

- 10:30~10:55 高田山遺跡(栗原市教育委員会)
- 10:55~11:20 郡山官衙遺跡(仙台市教育委員会)
- 11:20~11:45 原遺跡(岩沼市教委育委員会)
昼休憩・遺物展示
- 13:00~13:25 多賀城跡(多賀城跡調査研究所)
- 13:25~13:50 羽黒前遺跡(仙台市教育委員会)
- 13:50~14:15 後沢遺跡・後沢道南遺跡
(宮城県教育委員会)
休憩・遺物展示
- 14:40~15:05 大吉山窯跡群(多賀城跡調査研究所・大崎市教育委員会)
- 15:05~15:30 吹付C窯跡(宮城県教育委員会)
- 15:30~15:55 蒲生御蔵跡(仙台市教育委員会)

[閉会行事] 15:55~16:00 ○閉会あいさつ ○閉会宣言
[資料発表] 10件

- 1 姥沢遺跡(東北大学大学院文学研究科考古学研究室、東北大学埋蔵文化財調査室)
- 2 桑畑A遺跡(栗原市教委)
- 3 今市東遺跡(仙台市教委)
- 4 西岡遺跡(加美町教委)
- 5 赤井官衙遺跡(東松島市教委)
- 6 伊治城跡(栗原市教委)
- 7 青葉山B遺跡(東北大学埋蔵文化財調査室)
- 8 荒町遺跡(栗原市教委)
- 9 瑞巖寺境内遺跡(松島町教委)
- 10 令和4年度の震災復興事業に伴う埋蔵文化財調査について(宮城県教委)

[遺物展示]6件予定しています。

[諸連絡]

・会場のガイドラインにより定員は先着80名といたします。

- ・新型コロナ感染対策のため、体調のすぐれない方、風邪等の諸症状が出た方は参加をお控えください。
- ・会場ではマスク着用のご協力をお願いいたします。
- ・会場入り口などにアルコール消毒液を設置いたしますので、適切にご活用下さい。

以上、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。なお、新型コロナ感染状況によっては中止の可能性もあります。

[事前連絡先]宮城県考古学会 企画幹事会 安達訓仁

E-mail: info@m-kouko.net(宮城県考古学会)

博物館・展覧会・イベント等情報

【東北歴史博物館】

●テーマ展示

「楠本政助と石巻の考古学-縄文人の知恵にいどむ-」

[会期] 令和5年1月5日(木)~3月26日(日)

【多賀城市埋蔵文化財調査センター】

●企画展「多賀城 祈りとまじないの世界」

[会期] 10月7日(金)~12月18日(日)

[開館時間] 9:00~16:30(入館は16:00まで)

[休館日] 毎週月曜日(祝日の場合は翌日休館日)

[観覧料金] 無料

【東北大学史料館】

●「東北考古学の礎-東北大学奥羽史料調査部から現在へ-」

[会期] 9月1日(水)~12月23日(金)

[開館時間] 平日 10:00~17:00、

土日祝(10月1日~12月4日) 10:00~16:30

[観覧料金] 無料

【名取市歴史民俗資料館】

●企画展「名取の縄文ムラ-森と縄文人の暮らし-」

[会期] 10月9日(日)~12月25日(日)

[開館時間] 9:00~17:00

[休館日] 毎週月曜日(祝休日の場合はその翌平日)

[観覧料金] 無料

【奥松島縄文村歴史資料館】

●企画展示「学史を飾る松島湾の三大貝塚」

[会期] 10月23日(日)~12月25日(日)

[開館時間] 9:00~17:00(入館は16:30まで)

[休館日] 毎週水曜日

[観覧料金] 一般400円、高校生300円、小中学生150円

【利府町文化交流センター「リフノス」】

●企画展示「松島湾三町文化財展」

[会期] 12月3日(土)~令和5年2月12日(日)

〔開館時間〕9:00～16:00(入館は 16:15 まで)
〔休館日〕第2・第4月曜日
〔観覧料金〕無料

県内発掘調査情報

●羽黒前遺跡

〔所在地〕仙台市宮城野区岩切羽黒前
〔調査主体〕仙台市教育委員会
〔調査期間〕令和4年5月～令和5年3月(予定)

●蒲生御蔵跡

〔所在地〕仙台市宮城野区蒲生2丁目ほか
〔調査主体〕仙台市教育委員会
〔調査期間〕令和4年5月～12月(予定)

●富沢遺跡第154次調査

〔所在地〕仙台市太白区富沢3・4丁目ほか
〔調査主体〕仙台市教育委員会
〔調査期間〕令和4年5月～令和5年2月(予定)

2022年度上半期の役員会の動向

2022年度上半期の役員会の議題は以下の通りでした。
(開催場所はいずれも東北大学埋蔵文化財調査室)

【第1回6月26日(日)】

①2022年度総会・大会の総括、②役員会の運営について等

【第2回10月2日(日)】

①遺跡調査成果発表会について、②宮城県考古学会HP構成案について、③災害対策会議に係る規定案について等

【第3回11月13日(日)】

①遺跡調査成果発表会について、②災害対策会議に係る規定案について等

活動報告

●旧石器部会(宮城旧石器研究会)

9月25日(日)に第42回例会を開催しました。今回は、東北大学考古学研究室のご協力のもと、福島県猪苗代町林口遺跡の発掘調査の見学を行いました。23日(金)に予定していた見学を荒天のため二日間延期して実施しました。参加者は5名。林口遺跡では縄文時代前期の土器・石器などが出土している様子がみられました。過去の調査で出土した遺物(縄文草創期)は近隣の図書館(猪苗代町図書館歴史情報館)に展示されており、こちらも見学することができました。参加者は遺跡の説明を受け、立地や周辺遺跡との関連について意見を交わしました。

●縄文部会

9月11日(日)午前10時から松島町内にて第33回例会を開催しました。今回は、7名の会員に参加いただきました。今回は、西ノ浜貝塚出土土器に関する検討を行い、中期末葉から後期にかけての知見を深めることができました。

10月30日(日)午前10時から村田町内にて第34回例会を開催しました。今回は、姥沢遺跡の発掘調査の見学を行い、知見を深めることができました。

●中近世部会

9月3日(土)13時30分から、仙台市の陸奥国分寺・尼寺跡

ガイダンス施設にて中近世部会研究会を開催しました。会場に12名、オンラインで6名の参加がありました。研究発表として、川後のぞみ氏(仙台市文化財課)「陸奥国分寺鐘樓の解体調査の成果について」、庄子裕美氏(仙台市文化財課・宮城県考古学会会員)「陸奥国分寺鐘樓基礎部分の発掘調査の成果について」を報告いただきました。また、柴田町の畠山未津留氏が持参した、町内の遺跡から出土した中近世の遺物の検討会も行われ、新たな知見が得られました。

訃報

去る9月21日、本会顧問の志間泰治先生(丸森町)がご逝去なされました。

ここに、ご生前のご功績をたたえ、心より哀悼の意を表します。

会誌『宮城考古学』について

●第25号(2023年5月刊行予定)の原稿募集

投稿希望の方は2022年11月30日までに、第24号掲載の投稿申込みフォームにて下記アドレスまでお申込みください。投稿申込みフォームは宮城県考古学会ホームページからもダウンロード可能です。応募多数の場合は早めに受付を終了します。原稿締切りは2023年1月31日です。【原稿の種類】①論文(22頁以内)②研究ノート(12頁以内)③展望(12頁以内)④資料紹介(8頁以内)ほか。書式等の詳細は第24号を参照願います。

<連絡先>梅川 隆寛(会誌代表幹事)

E-mail: miyagikougokogaku@gmail.com

会費の納入をお願いいたします

会費は一般会員が4,000円、学生会員が1,000円、夫婦会員が5,000円です。未納の方は、お早めにお支払い下さい。

<郵便振替口座> 番号:02210-1-41792

加入者名:宮城県考古学会

文化財担当職員・学芸員の採用情報を募集しております

宮城県内の文化財担当職員や学芸員の採用情報を募集しております。提供していただいた情報は、当会Webサイトにて公開いたしますので、よろしく願いいたします。

<連絡先>高橋 透(連絡紙代表幹事)

E-mail: info@m-kouko.net(宮城県考古学会)

情報・寄稿などをお寄せ下さい！！

考古学に関する情報や寄稿、会員通信等をお寄せ下さい。また、ご意見ご要望もお待ちしております。

本会Webサイト(<https://www.m-kouko.net/>)では、本会連絡紙のほか、お寄せいただいた情報を随時掲載いたしております。発掘調査情報、学会、イベントなど考古学に関する情報をお寄せください。

<連絡先>高橋 透(連絡紙代表幹事)

E-mail: info@m-kouko.net(宮城県考古学会)